

「賛助会員による第2回講習会」報告

平成26年7月10日

TSA 交流委員会 細矢 輝夫

7月4日、TSAは仙台市青葉区五橋の福祉プラザにて第2回目の「賛助会員による講習会」を開催いたしました。出席者数は、会員、賛助会員及びSSG会員を含め40名でした。

講習内容は

- (1) Hybrid ニーディング工法紹介と最近の話題 (三谷セキサン(株))
- (2) G-ECS パイル工法の設計・施工と事例の紹介 ((株)三誠)
- (3) 新型ハイベース NEO 工法の紹介及び設計上の留意点など (日立機材(株))
- (4) LAP²+t の紹介と免震装置の配置計画 (ブリジストン化工品東日本(株))

でした。

5月に実施しました講習内容に対する要望のアンケート調査の結果を踏まえ、6月24日に交流委員会と講習を担当される賛助会の方たちと打ち合わせをして講習に臨んでいますので、有意義な講習会となりました。担当されました賛助会員の皆様お疲れ様でした。

今回は、9月5日(金)に、エルソーラ仙台(AER28階)にて予定しています。是非、多くの方の出席をお願い申し上げます。

なお、この講習会発展のため次回の交流委員会から、会長をはじめ各委員会から1名の出席をお願いしまして広くご意見を賜りたく存じますので宜しくお願い致します。

【講演会の様子】

